

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
健康危機管理論	1単位 15時間(8コマ) 講義科目	博士前期1年次 後期開講	<input type="checkbox"/> ・不可
科目責任者	大西 基喜		
担当者	武藤 正樹 (非常勤)、加藤 美生 (非常勤)、大西 基喜		
1. 科目のねらい・目標			
わが国における主要な健康危機とその管理・対応について、総論および具体的な事例としての各論を学習する。危機管理時のリスクコミュニケーション、医療安全とリスクマネジメント、また、災害時の健康危機管理、影響が広範囲に及んだ薬害などの人為的な健康危機とその対応について理解する。			
2. 授業計画・内容			
<p>【武藤正樹】(3コマ) 〔医療安全とリスクマネジメント〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全の国際的潮流を学習する。 ・わが国の医療安全対策の考え方・推移・発展について理解する。 ・医療機器と医療事故 <p>【加藤美生】(3コマ) 〔健康危機管理のリスクコミュニケーション〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクコミュニケーションの基本を理解する。 ・公衆衛生危機へのプリペアドネスの実践スキルを身につける。 ・危機発生時の模擬記者会見を開催する。 <p>【大西基喜】(2コマ) 〔総論ならびに自然災害・公害・薬害〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総論：健康危機管理とは何か、その全体像を理解する。 ・災害に関する健康危機管理の概略、薬害などの経緯や対応について学ぶ。 			
3. 教科書、参考書			
<ul style="list-style-type: none"> ・武藤正樹 ストレス要因別「防げたはず」のエラーが起こる瞬間：「なんでこうなるの?」30のマンガ事例で学ぶ医療安全教室 メデイカ出版 2015年 【武藤】 ・石川ひろの。保健医療専門職のためのヘルスクommunication学入門。2020。大修館書店。第8章リスクコミュニケーション 【加藤】 ・蝦名 玲子。クライシス・緊急事態リスクコミュニケーション (CERC) —危機下において人々の命と健康を守るための原則と戦略。2020。大修館書店。【加藤】 ・参考ウェブサイト：Crisis & Emergency Risk Communication Webinars< https://emergency.cdc.gov/cerc/training/archives.asp> (英語のみ) 【加藤】 			
4. 成績評価方法			
参加態度、試験(ないしレポート)により評価します。評価ウエイトはともに50%です。			
5. 受講要件			
特にありません。			
6. 社会人学生に対する配慮			
双方向型のオンライン授業、または対面とオンラインの組み合わせのハイブリッド型で授業を行います。社会人が受講しやすいよう、土曜日・日曜日・祝日に集中的に講義します			
7. その他			
必要に応じて、オンデマンドでの後日受講も可とします。 オンデマンド受講者へは、別途レポート課題を課し、その提出をもって出席とします。			